

■除草剤：農業用

ベルーガ®豆つぶ®250

成分 ピリミノバックメチル……3.6%  
 フェンキノトリオン……12.0%  
 物理的・化学的性状 淡黄色粒状 粒径3～8mm

登録番号：24199  
 毒性：－  
 消防法：－  
 有効年限：4年

包装：250g×20 2.5kg×4

◆特長

- 新規有効成分のフェンキノトリオンを配合し、ミズアオイをはじめ、ノビエ、オモダカ等の問題雑草に幅広く効果を示します。
- SU抵抗性雑草にも高い効果を示します。
- 水稻に対する安全性も非常に高いです。
- 10アール当り250gと軽量で、拡散性に優れた豆つぶ製剤です。

◆適用と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ピリミノバックメチルを含む農業の総使用回数	フェンキノトリオンを含む農業の総使用回数
移植水稻	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ	移植直後～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで	250g /10a	1回	湛水散布、 湛水周縁散布 又は 無人航空機 による散布	2回以内	2回以内
直播水稻	ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	稲出芽揃期～ ノビエ3葉期 但し、 収穫75日前まで			湛水散布 又は 無人航空機 による散布		

ラベルをよく読み、ラベルの記載以外には使用しないで下さい。

◆注意事項

- (1)使用量に合わせ秤量し、使いきることを。
- (2)本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失ないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にひれが出るので、必ず適期に散布すること。ヘラオモダカ、ミズガヤツリ、ウリカワは2葉期まで、ホタルイは3葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生期までが本剤の散布適期である。
- (3)苗の植付けが均一となるように、代かきおよび植付作業はていねいにおこなうこと。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいにおこなうこと。
- (4)散布の際は、やや深めの湛水状態（5～6cm）にして水の出入りを止めること。
- (5)湛水散布の場合は田面に散布し、また、湛水周縁散布の場合は、水田周縁部に沿って帯状に散布し、散布後3～4日間は通常の湛水状態（水深3～5cm）を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないこと。また、入水は静かにおこなうこと。
- (6)藻類・表層はく離、浮き草などの水面浮遊物が多い場合は、拡散が不十分になるおそれがあるため周縁散布はさけ、本田内で水田全面に散布すること。

- (7) 以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけること。
- ① 砂質土壌の水田および漏水田（減水深が2 cm/日以上）
  - ② 軟弱苗を移植した水田
  - ③ 極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田
- (8) 直播水稻の入水後に使用する場合には、除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、水持ちの安定した後に散布すること。
- (9) 梅雨時期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は、除草効果が低下するおそれがあるので使用をさけること。
- (10) 吸湿性があるので、散布時に降雨の場合には濡れないように注意して散布すること。濡れた手で扱わないこと。また、開封後は早めに使用すること。
- (11) 無人航空機で散布する際は以下に注意すること。
- ① 散布は使用機種の使用基準に従って実施する。
  - ② 専用の粒剤散布装置によって湛水散布する。
  - ③ 事前に薬剤の物理性に合せて粒剤散布装置のメタリング開度を調整する。
  - ④ 散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5 m以上離して圃場内に散布する。
  - ⑤ 水源池、飲料用水などに飛散、流入しないように十分注意する。
- (12) 散布後の数日間に著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていない。
- (13) 散布した水田の田面水を他の作物の灌水に使用しないこと。
- (14) 本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分に注意すること。
- (15) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- (16) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用すること。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (17) 取扱及び保管上の注意、漏出時の措置、廃棄上の注意、輸送上の注意、火災時の措置については、11ページ、12ページを参照すること。

## ◆安全使用上の注意

- (1) 本剤は眼に対して強い刺激性があるので、散布の際は保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意すること。  
眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けること。使用後は洗眼すること。
- (2) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

## ◆魚毒性

この登録に係る使用方法では該当がない。